【発行】秋田県南工業振興会事務局 横手市役所企業振興室内 32 2111 内線 324 2000年7月25日

akks@rnac.ne.jp E-mail

し、講演やトークを楽しみました。 三大曲は、7月27日、大曲市のシャインプラザ平安閣を会場 開催されました。 第9回目を数える皇軍一業振興会王催の「ナイトフォーラム 会場の平安閣には振興会会員のほかに、多くの市民が参加

楽しくなければ 花火じゃない

火じゃない。」と締めくくりま やすく紹介し、 知られざる部 スを、ビデオを使ってわかり 0倍楽しむ方法と題して、花 小松忠信専務が「花火を10 きたり。」「楽しくなければ花 ろいろな創造花火を作ってい 信の地であり、これからもい や見方をわかりやすく説明し までの苦労話や、花火の種類 分である、花火が出来上がる 火が出来上がるまでのプロセ 演出で全国的な創造花火の発 「大曲の花火は音楽と花火の **講演では、小松煙火工業の** ョンホテルを会場に実施され 日 26日の両日横手ステーシ

販路開拓セミナーは7月25

講された8社9人(名簿囲い・

いつまでも全国 あってほしい。

話して学ぶ大曲の花火」と題 して、小松忠信氏、泉谷玄作 トークでは「見て・聞いて・

ーディネターの有明秀太郎氏 の2人をパネラーとして、コ 氏(泉谷玄作写真事務所代表) た巧妙な司会に泉谷氏は、こ れまでに「写真を撮るため全 (有元商店代表)が、的を得

当時の東ベルリンから大きな **歓声が沸きあがり、空に国境** とは多いが、西ドイツの時は ってほしい。」とし、小松氏は 花火はいつまでも全国一であ 国をまわっているが、大曲の 「海外で花火を打ち上げるこ

> び出して、ナイトフォームら けてほしい。といつ激励も飛 このまま事故のないように続 はないことを改めて実感し うのは、関係者の努力の賜だ 規模の大会で事故がないとい た」と語ってくれました しい会場と一体となったもの 会場からは、「これだけの

> 況のうちに終了しました。 火について学びながら、 大盛 や、見方、写真の撮り方など、 になりました これまで何気なく見ていた花 に開催される予定です。 乞うご期待!。 こうして、花火の楽しみ方 次回は9月に湯沢市を会場

新技術 開発研修会

ながら頑張ってい の新技術開発につい る企業を訪問し、そ 先端技術をとりいれ

ての研修会を行なって 毎年振興会では、最 5日(火)

たくさんの参加を..。 いますが、今回は俄タ 備を進めています。 協力もあり9月に 訪問する予定で準 一夕秋田さんのご

9名が熱心に受講 販路開拓セミナ

先生に変更となるというアク ず、二日目の講師が竹川芳彦 シデントもありましたが、 講師の野高もとい先生が急 奈良へ行かなければなら 受 栗駒フーズ 大同衣料

敬称略) は、これからの会社 高橋信夫 柴田勇吉 佐々木亮 半田隆夫 原田 柿崎秀衛 米沢和行

経徳製作所 半田工務店 電研産業 浅舞酒造 アートヒ゜アササキ 運送

経営戦略・営業戦略などにつ すく参考になった。」「こうし いて熱心に講義を受けました。 受講を...。 ています。 来年は (も) 是非 しい。」などの感想が寄せられ よかった。」「また、やってほ た機会でなければ受講できず 受講者からは、「わかりや

宮腰情報機械 (株)

共同研究にさらに1社

行いたいとの申し込みがあり 集に宮腰情報機械株がこれを 県立大学等との共同研究募

をはじめ諸課題の解決に共同 研究することになります。 会全体で5社が新製品の開発 あった4社に追加され、振興 これで、以前から申し込み